

TAIYO YUDEN
RS485 Wireless Unit Overview
(Setting Tool)

1. パソコンとMicroUSBケーブル（Type-B）をご用意ください。

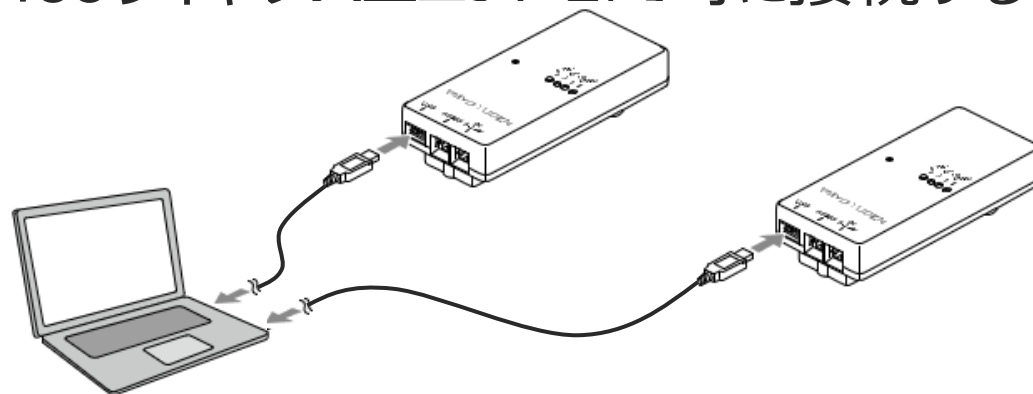
パソコンの推奨環境は下記です。

- ・Windows10
- ・メモリはデータの一時保存に使用するため、1GB以上を推奨します。
- ・設定ツールの動作には、「.NET Framework」、
「Microsoft Visual C++Runtime」、及び「VCPドライバー」が必要です。
多くのパソコンの場合、新規にインストールする必要はありませんが、
ダウンロードが必要な場合は、サイトをご連絡致します。

2. 設定ツールを専用サイトからパソコンにダウンロードして、インストールしてください。専用サイトはご購入時にご連絡致します。

3. 設定前の作業フローは下記です。

- ①RS485ワイヤレスユニットのUSBコネクタにMicroUSBケーブル（Type-B）を接続し、パソコンとつないでください。
複数のRS485ワイヤレスユニットを同時に接続することもできます。



- ②設定ツールを起動してください。

アイコン： **RS485 Setting Tool** をダブルクリック

起動画面→



1. 親機、子機の設定ができます。

2. 設定したネットワークの接続状況を確認できます。

3. Modbus通信のシミュレーションができます。

1. 親機、子機の設定ができます。

- Modbusや無線の設定ができます。

マスタの設定画面

TYD RS485 v.2.06

太陽誘電
システム設定
Multihop Master
AC3FA4001C8841F9

モジュールモード Master 通信モード RS485

USB 設定

BAUD 19200
Mode RTU
Serial E81
ASCII Timeout 1000 ms

無線設定

Pan ID 5EEE
Channel 16
Mode Multihop

リフレッシュ き込

スレーブの設定画面

TYD RS485 v.2.06

太陽誘電
システム設定
Multihop Slave
AC3FA4001C8841CF

モジュールモード Slave 通信モード RS485

無線設定

Pan ID 5EEE
Channel 16
Mode Multihop

リフレッシュ き込

2. 設定したネットワークの接続状況を確認できます。

- ・通信成功率、電波強度が確認できます。

通信テスト結果画面

登録したスレーブのMACアドレス

通信成功率

受信電波強度

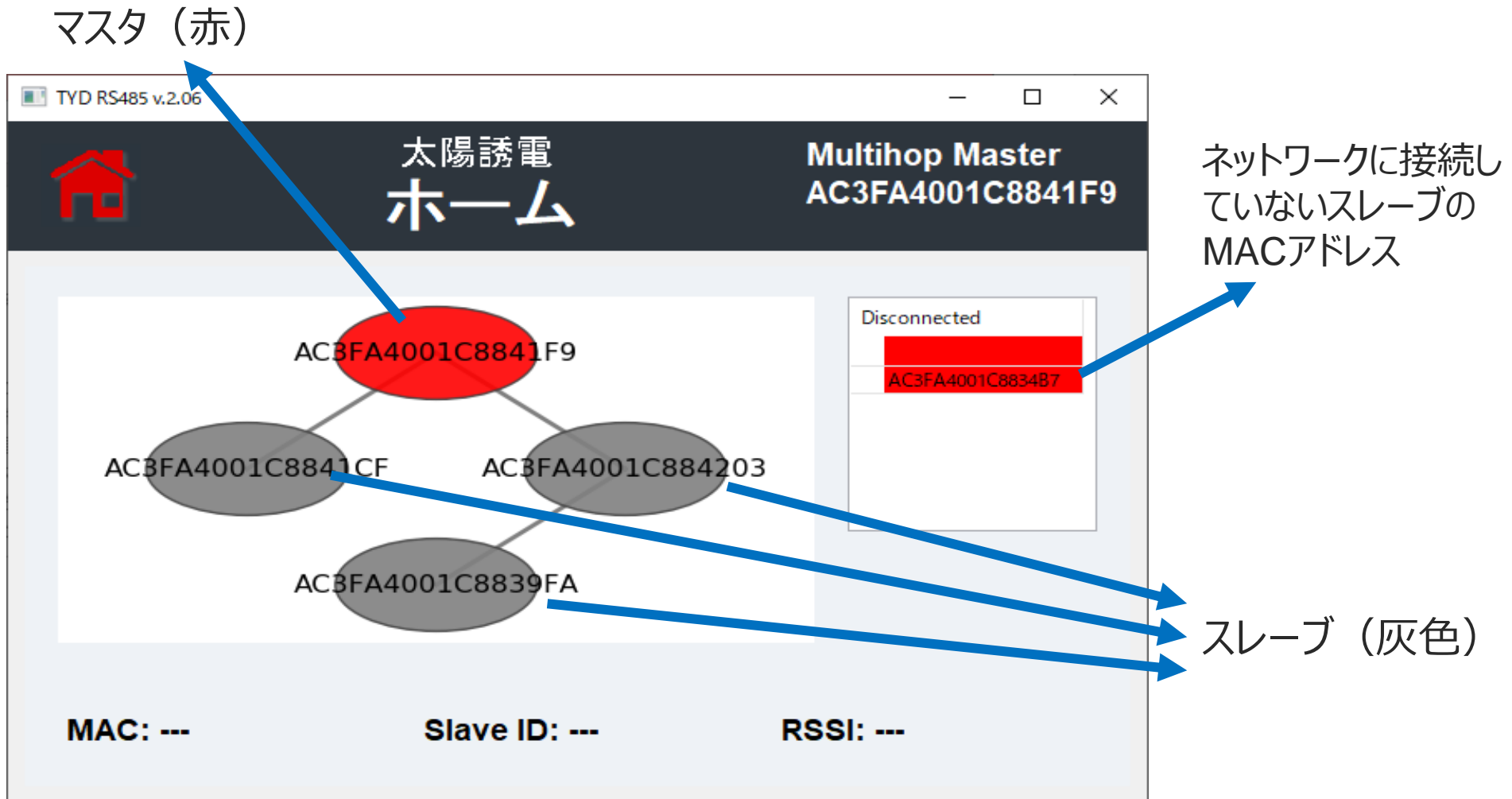
The screenshot shows a web interface for 'Multihop Master' (version 2.06) with the title '太陽誘電 ネットワーク設定'. The interface displays a table of slave connection results. The table has five columns: 'Module', 'Slave ID', '接続親' (Parent Connection), 'Test', and 'RSSI'. The 'Test' and 'RSSI' columns are highlighted with red boxes, and red arrows point from the text labels above to these boxes. The table contains four rows of data. To the right of the table is a sidebar with several buttons: '追加' (Add), '削除' (Delete), '通信テスト' (Communication Test), '通信テスト(個別)' (Communication Test (Individual)), 'ネットワーク図' (Network Diagram), '更新' (Update), '更新(個別)' (Update (Individual)), '連続更新' (Continuous Update), and '連続更新(個別)' (Continuous Update (Individual)).

Module	Slave ID	接続親	Test	RSSI
AC3FA4001C884203	[]	AC3FA4001C8841F9	100%	-21
AC3FA4001C8841CF	[]	AC3FA4001C8841F9	100%	-24
AC3FA4001C8839FA	[]	AC3FA4001C884203	100%	-72
AC3FA4001C8834B7	[]		0%	

2. 設定したネットワークの接続状況を確認できます。

Ver.1.0

- ・ネットワーク構成がネットワーク図として確認できます。



3. Modbus通信のシミュレーションができます。

- ・PLC等の機器とマスターが接続できるか確認できます。
- ・温度センサ等の機器とスレーブが接続できるか確認できます。

シミュレーション結果画面

通信状態

Rx Time	Status	Slave ID	Address	Count	Type
2020/10/...	OK	1	40001	1	3

通信ログ

```
2020/10/09 14:56:17:Rx RTU [1, 3, 1, 0, 1, 137, 132]
2020/10/09 14:56:17:Tx RTU [1, 3, 0, 0, 0, 1, 132, 10]
2020/10/09 14:56:17:Rx RTU [1, 3, 1, 0, 1, 137, 132]
2020/10/09 14:56:18:Tx RTU [1, 3, 0, 0, 0, 1, 132, 10]
```

※シミュレーターは、フリープロトコルモードでは使用できません。

TAIYO YUDEN